

ミャンマー最新現地情報

1. ミャンマーから人材は入国できるのか？
2. 現在のミャンマー経済・生活事情
3. コロナ感染拡大経緯と現在
4. ミャンマーの今後について



株式会社ジェイサット (J-SAT)
代表取締役 西垣 充

会社概要

【進出コンサルティング事業】 J-SAT CO.,LTD.

- 1998年創業、ミャンマーのパイオニアとして大手から中小企業まで500社の進出支援実績
- 大阪ビジネスサポートデスク、福岡アジアビジネスセンター、ミャンマー地域担当受託
- J E T R Oプラットフォームコーディネーター（2020年度）
中小機構 国際化支援アドバイザー（2020年度）、自治体国際化協会 ミャンマー事務所
- ティラワ経済特区（SEZ）近くのタンリン工科大学で日本のものづくり技術講座
コーディネート受託（経済産業省）
- 外資系唯一となる出版ライセンスを取得。スリーエーネットワーク【みんなの日本語】
【新完全マスター】 アスク【総まとめ】 PHP出版【道】など

【進出済み日系企業向け人材採用支援】 J-SAT General Service Co.,Ltd.

- ミャンマー人大卒面接済み登録者50000名以上保有し日系企業の80%が利用、
昨年4000名以上のミャンマー人ホワイトカラースタッフを紹介した実績績を持つ
した、ダントツの日系企業向け人材紹介派遣
- ミャンマー教育省と協力して21の主要国立大学にて就職セミナーを実施。
- マンダレーコンピュータ大学にて外資家として唯一、単位として認める正式授業として
日本語教育を受託
- 工科大学マンダレーにて機械CAD（ソリッドワークス）授業を受託

会社概要



【日本向け介護・大卒で日本語が話せる技能実習生・エンジニア・特定技能・送り出し機関】

MIBTI General Service Co.,Ltd. , J-SAT アカデミー

- ・ミャンマー労働省から**2013年に海外人材派遣許可取得**。システムエンジニア、電気工など工科大卒理系人材などや 介護、宿泊、ビルメンテナンス業、食品加工など技能実習生を紹介
- ・合格率20倍！**ミャンマー最難関J-SAT Academy**は厳選されたたした人材に1年間日本で働く知識と習慣を教える独自システム
- ・採用企業に応じた特別クラス・教育なども設置し、来日後も企業・人材 両側面からフォロー

【旅行・リサーチ・視察取材コーディネート】 J-SAT TRAVELS & TOURS CO.,LTD

- ・1998年から15000組以上の手配を行うミャンマーランドオペレーターの老舗
- ・NHKスペシャル等、**日本のテレビ番組150以上の取材コーディネート**実績。リサーチや企画、**撮影代行**を行う
- ・「**地球の歩き方・ミャンマー編**」などのミャンマー関連出版物を長年取材協力

【視覚障害者支援】 Genky Physiotherapy Clinic

- ・2008年から視覚障害者マッサージ店 ミャンマー国内4店舗
- ・2009～2019年**社会福祉省**とともに、視覚障害者マッサージ育成コースを毎年運営
- ・2012年視覚障害支援活動が**社会福祉省**から認められ、**副大統領に表彰される**。
- ・2016年ブラインドサッカー日本代表コーチとキャプテンを単独招致

【従業員数】 139名（うち日本人5名）

【本社】 ヤンゴン中心部 サクラタワー5階（JICA、NHK、三菱商事など入居）

【支社】 東京・大阪・シンガポール



1. ミャンマーから人材は入国できるのか？

<ミャンマー政治情勢との関係は？> 「業所管省庁の事前審査」が…

○ミャンマーとの往来が難しいのは**コロナが原因！日本の水際対策の問題！**

ミャンマーで初めて感染者が確認されたは2020年3月23日

2020年3月25日0時から現在までミャンマーの民間機国際空港着陸禁止

国軍は、2021年10月28日、首都ネピドーで開かれた新型コロナウイルスの対策会議で、外国との人の往来を **12月以降に再開**することを検討すると明らかにした。尚、学校は7ヵ月 ぶりに11月1日から再開。

○ミャンマー政府機関（労働省）スマートカードの手続き一部簡略化

2021年11月12日ミャンマー政府労働省とMOEAF（ミャンマー海外人材派遣企業協会）との会合で一部簡略化することを発表

つまり、**現時点、海外就労を禁止する方向性はない**

スマートカードとは海外で働くミャンマーの人が労働省から取得すべきIDカード。取得に時間かかるので早めに申請が必要。

2021年10月より空港にて出国時のスマートカードチェック強化され、空港でのチェック強化で申請者急増で時間かかっている。

2021年11月15日状況：パスポート申請5000名以上（PJパスポート申請者）



1. ミャンマーから人材は入国できるのか？

<ミャンマーからの日本への航空便は？>

2021年年内、全日空、日本への直行便は下記の便が運航。

(渡航希望者増により10月2便、12月1便増便)

技能実習生らの来日人数により増便される可能性大

11/12 <金>、11/26 <金>、12/3 <金>、12/17 <金>、12/24 <金>

NH1944 (ヤンゴン18:00 - 沖縄01:35+1)

NH1942 (沖縄03:40+1 - 成田06:15+1)

※14日間公共交通機関利用禁止なので…

10/29<金>からシンガポール経由での入国が可能に！

11月は、**水・金の週二便で福岡渡航が可能。**

12月は未定も同じor増便

SQ761 (ヤンゴン10:25 - シンガポール15:10)

SQ656 (シンガポール02:15+1 - 福岡09:05+1)

日本への乗継便はSQ便のみに限定。

搭乗にあたっては48時間以内のPCR検査陰性証明書が必要。



<https://jsatnavi.jp/anayangon>

ジェイサットナビより

1. ミャンマーから人材は入国できるのか？

<日本語能力試験 N4相当の試験実施は？>

1、J-TEST

2021年1月17日 実施済み N1～N5

2021年7月11日 実施済み 60名 【D-Eレベル試験】→JLPTのN3/N4と同等レベル
※公開された試験ではなく、送り出し機関限定試験。

2021年11月7日 実施済み 299名 【D-Eレベル試験】→JLPTのN3/N4と同等レベル
※公開された試験ではなく、送り出し機関限定試験。

2、NAT-TEST

2021年8月8日（延期）N4限定

※8月8日から延期され、10月10日実施と予定でしたが開催日はまだ調整中。

3、JLPT

2021年12月5日 実施予定 2629名(N4 2025名、N3 604名)

内訳 ヤンゴン（N3-500名・N4-1476名）、マンダレー（N3-104名・N4-549名）

※申し込み完了後発表された人数。

2. 現在のミャンマー経済・生活事情

<国内治安状況は？>

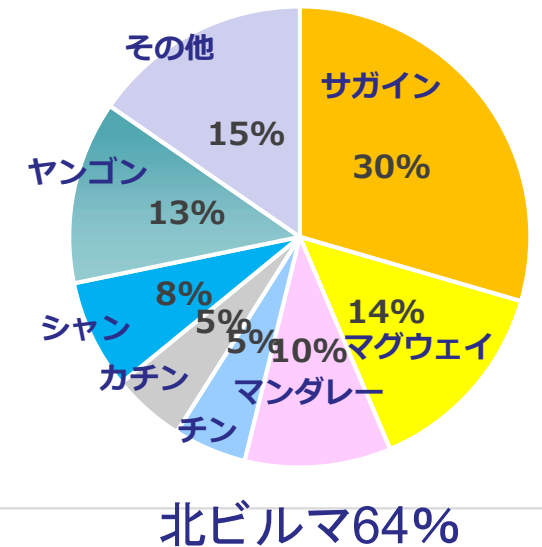
9月1～17日までにミャンマーで発生した爆発、
武力衝突、空爆、銃撃など780件
(ACLED調べ <https://acleddata.com/>)

ミャンマーは
7地方域
7州
1連邦領
から構成



出所：ウィキペディア
(Wikipedia)

サガイン	230件
マグウェイ	110件
マンダレー	80件
チン	40件
カチン	40件
シャン	60件
ヤンゴン	100件
その他	120件



弊社日本語学校全生徒の5%ほどが影響（地方在住者中心）

- ・村での衝突により、森へ避難休学（11月）
- ・軍が入り、ヤンゴンに移動できず（11月）
- ・ヤンゴンは小規模爆発中心（政府事務所中心）

二極化するも、全体的に生活費が大幅減

2. 現在のミャンマー経済・生活事情

<2月1日以降の国民意識の変化は？>

独自見解の国民意識の3カ月周期のサイクル

<第一期>

2021年2月～4月 国民の怒りが満ち溢れていた時期
CDM活動（市民の不服従運動）

<第二期>

2021年5月～7月 銀行引き出し制限がはじまり現金が無くなり始める
経済活動への意識が出てきた（ATM前に行列）

<第三期>

2021年8月～10月 通貨下落、お金を稼ぐ意識が上昇、コロナ対策での浪費
チャット急落による物価上昇も原因
（長期化と生活重視へ）

<第四期>

2021年11月～ 学校・市場など再開で以前の生活が戻りつつあるも、衝突も恒常化
衝突と市民生活の同時並行が日常に…

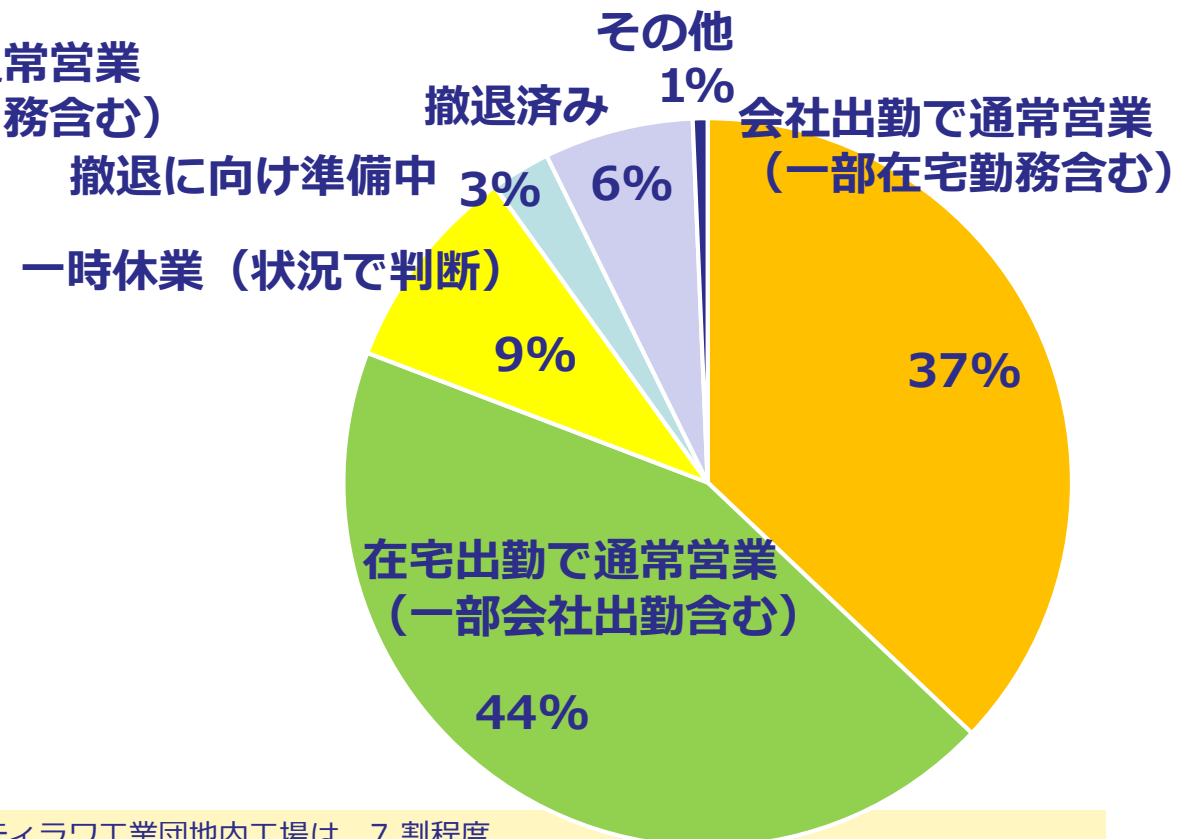
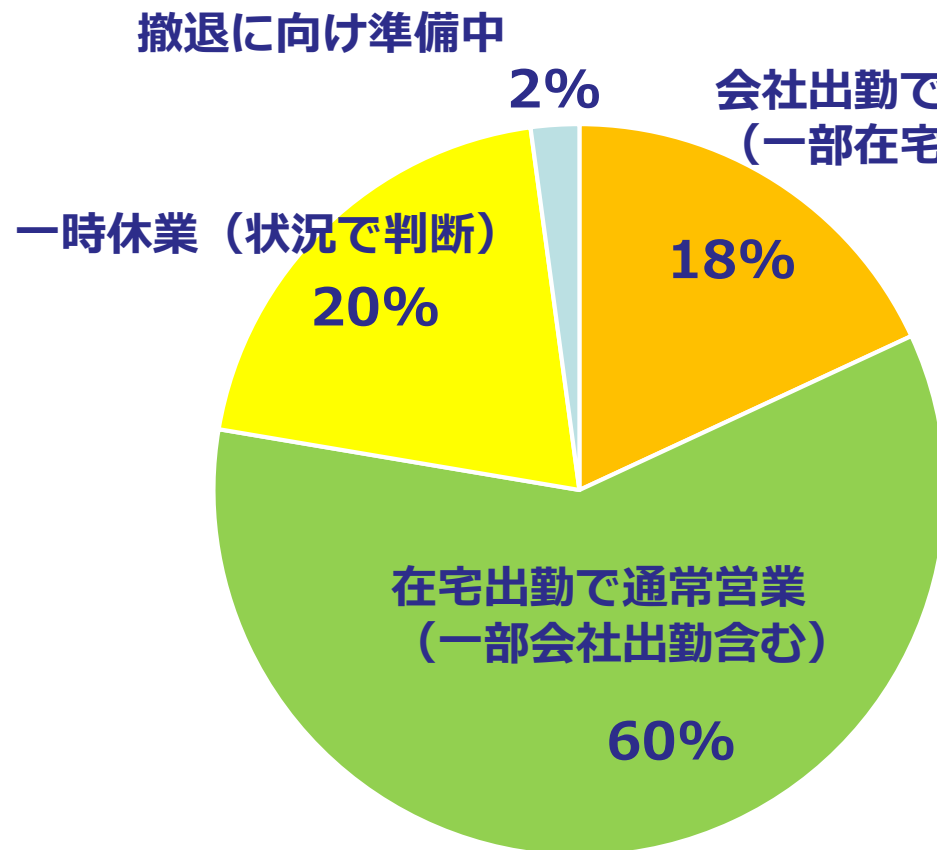
2. 現在のミャンマー経済・生活事情

<日系企業状況は？>

ミャンマー進出日系企業を対象に事業や人事に関する調査を実施し150社からの回答（2021年9月29日～10月5日） J-SAT調べ

営業及び稼働状況（2021年4月）

営業及び稼働状況（2021年10月）



ティラワ工業団地内工場は、7割程度
 ミンガラドン工業団地内工場は9割程度
 ラインタヤ工業団地内の工場、シュエピータ工業団地内の工場も多くが稼働。

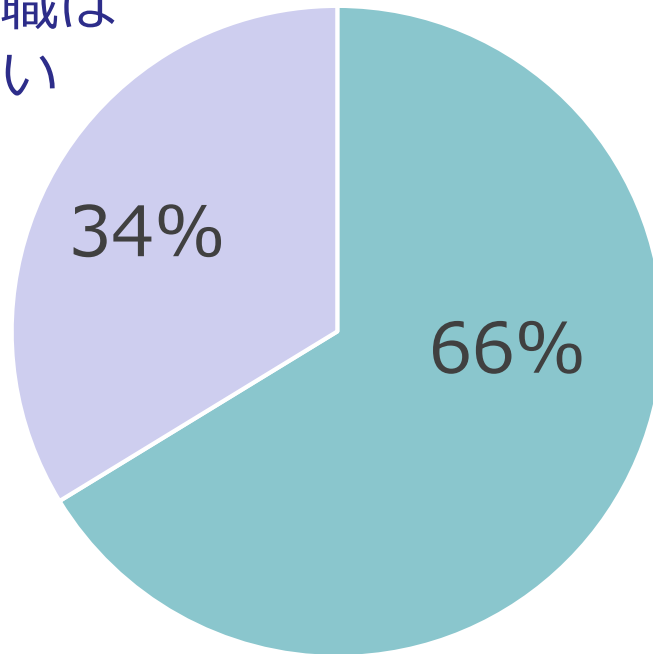
2. 現在のミャンマー経済・生活事情

<ミャンマー人求職者心理は？>

無職のミャンマー人 20代~30代の男女86名回答
(2021年9月29日~10月5日) J-SAT調べ

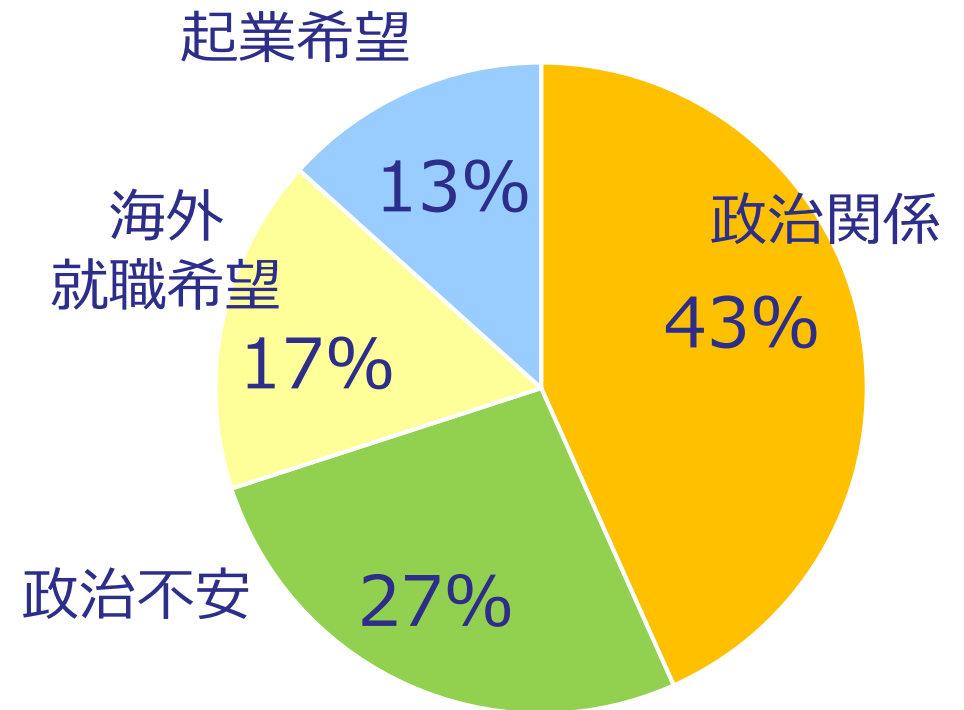
今すぐ国内企業に就職したいか？

今すぐ就職は
考えてない



今すぐ就職したい

今すぐ就職したくない理由



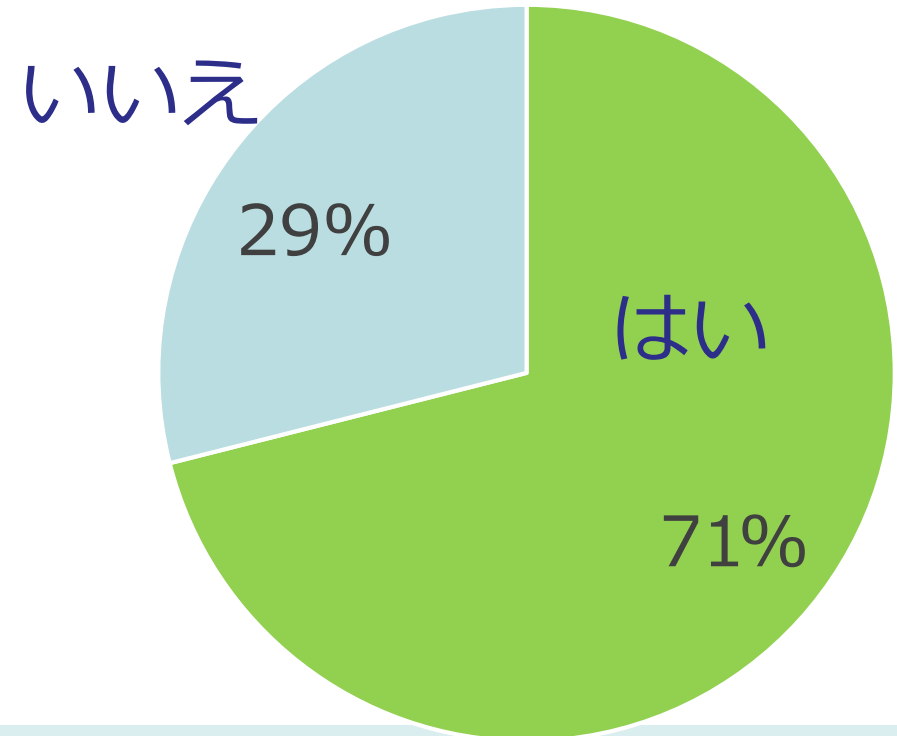
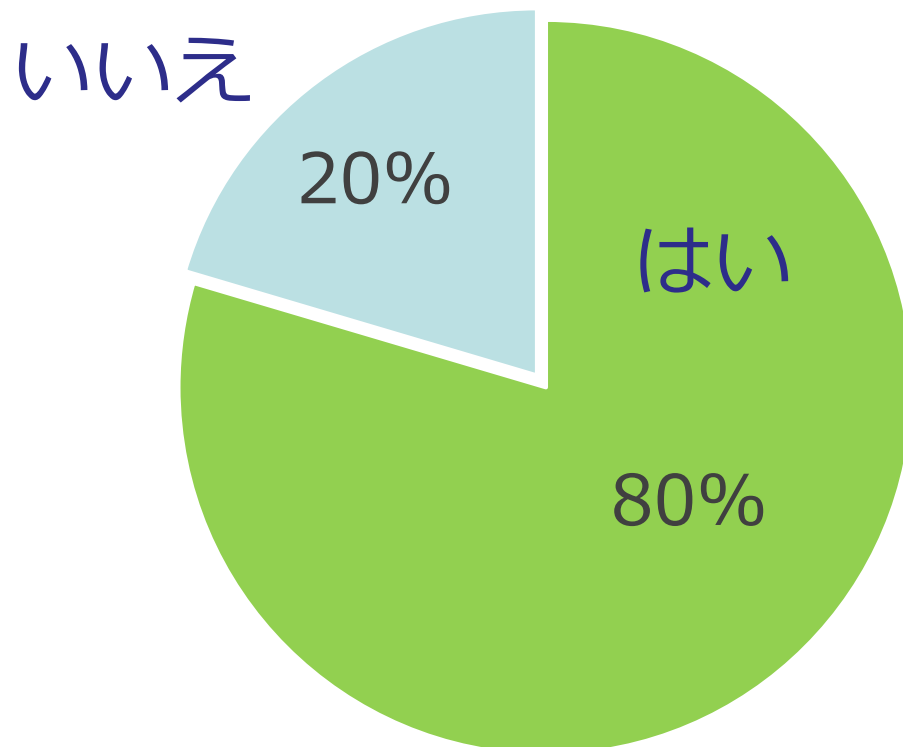
2. 現在のミャンマー経済・生活事情

<ミャンマー人求職者心理は？>

給料下がっても働きたいですか？

20代の男女（スタッフ、シニアレベル層）

30代の男女（マネージャー層）



無職のミャンマー人 20代～30代の男女86名回答
(2021年9月29日～10月5日) J-SAT調べ

2. 現在のミャンマー経済・生活事情

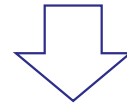
<ミャンマー人求職者心理は？>

【2020年4月～2021年1月】

👉 進出日本企業は、コロナ禍の影響を受けにくいインフラ関係やODAプロジェクト関連企業や輸出型・内需食品製造業が多いのが特徴

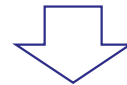
👉 従業員を解雇する地元企業とは対照的に、雇用調整を行っている日系企業は少なく、政変前は、弊社への求職登録者数はコロナ禍前よりも増えており、日系企業人気上昇しているように感じられた。

【2020年2月～現在】



👉 ミャンマー国内の雇用情勢が厳しい状況下、コロナ禍以前から海外就職を目指すミャンマー人は多く、日本語学習者も近年急増している。

例) 21年7月以降 日本語学校募集は毎日30名を超える FBでは1回投稿



コロナ禍での日系企業のイメージ向上
政変での経済停滞で日本での就労希望者が増える

人材と企業の見極めがより重要に!!!

特定技能送出し許可112社 技能実習生送出し許可279社 (2021年11月12日現在)

3. コロナ感染拡大経緯と現在

新規感染者数と死亡者数

提供元: JHU CSSE COVID-19 Data · 最終更新: 2 日前

厳しいコロナ対策からの政変
企業活動・生活への影響は約2年!!!



「各日」は前日以降に新たに報告された感染者数を表します。 [このデータについて](#)

○ミャンマーで初めて感染者が確認されたは2020年3月23日
2020年3月25日0時から現在までミャンマーの民間機国際空港着陸禁止

3. コロナ感染拡大経緯と現在

2021年7月中旬から国民8割以上が感染と言われるコロナ感染は・・・

**発表されている数字は、検査した数（実際はほぼできなかった）と
病院で亡くなった死者数（ほとんどは自宅で亡くなった）**

- ・ 死者数は病院で亡くなった数、検査も追いつかず…
- ・ 出社社員 8割味覚障害、地方含め社員の半数・地方の内定者も、家族全員・一棟村ごと感染
- ・ 2021年7月中旬から下旬まで緊急事態（病院なし、酸素不足、薬不足） 日本で放送されたインドの状況（火葬場に人だかり、遺体を焼くのに3日かかることも）
- ・ **自助・共助の精神でコロナを克服**（酸素を個人輸入しボランティアで配布、共同買い出し、薬・食料の寄付により物価上昇も一定程度食い止めたのでは…）
 - ⇒長年、**政府は信用せず自らで解決する仕組みと精神が備わっている**
（例：2008年20万人が犠牲になったといわれるナルギス同様）
 - ⇒今も機能する村ごとの**互助制度**（村でお金を出し合い、年金・金貸・保障制度）
- ・ **自助・共助・ボランティア精神と活動で克服!!**隣国から輸入しボランティアで配布
 - ※世界人口の95%、139か国を対象に行われた世界寄付指数（注2）において、ミャンマーは2014年から2017年まで4年連続で1位である(ちなみに日本の順位は111位)
- ・ **ワクチンは年内に50%接種（中国製）、コロナ終息宣言し21年11月から市場等再開**

4. ミャンマーの今後について

- ・ 経済だけを考えるだけでなく、**国民心情への理解が必要**。
- ・ 1988年経験者、2000年代経験者、2011年以降来緬者で捉え方が全く異なる。（想像できるかどうか、基準値に幅が出ている）
- ・ ミャンマーの**代替地なし 立地・若さ・国民性は変わらない**。
- ・ 経済発展は5年は遅れ。海外就職希望が増えるだろう（質の向上）
- ・ **政治、経済、生活など多角的に見て状況把握することが必要**
衆議院総選挙だけみても日本は理解できない。

日本を避難と教育の場に！



★ミャンマーの魅力がわかる現地情報サイト ジェイサットナビ

総合情報サイト「ジェイサットナビ（<http://jsatnavi.jp>）」は、ミャンマー関連研究者や企業の方を中心に、「社会」「ビジネス」「現地情報」「ミャンマー人材」という4つの大きなカテゴリから、ミャンマーに関心を持つ法人や個人がミャンマーを理解するために必要な情報が入手できる、情報プラットフォームの構築を実現します。